

No.	質問	回答
1	(別紙1 業務改善(BPR)支援業務委託プロポーザル仕様書より) 5 業務内容 (1)個別業務に対するコンサルティング業務 イ 業務可視化、現状把握 「対象課への聞き取り等により業務フローを作成し」とあることから、今回は受託事業者側で現状業務フローを可視化する前提という理解で間違いはないでしょうか？ 事業全体を通じて、受託事業者は職員自身でBPRを進めるに当たっての伴走を行うのか、あるいは、事業者が主導して職員様にヒアリングをしながらBPRを進めるのか、教えてください。	・「業務フローの可視化」の実施主体はあくまで受託事業者側にお願いします。 ・コンサルティング業務の進め方については、ご質問にあるような「伴走型」あるいは「事業者主導型」のいずれの手法も可とします。ただし、仕様書に記載のとおり、所管課職員の過度な負担とならないことに配慮いただきつつ、一方で将来的に自律的な改善につなげられるように職員が関わることを提案をしてください。
2	(別紙1 業務改善(BPR)支援業務委託プロポーザル仕様書より) 5 業務内容 (1)個別業務に対するコンサルティング業務（1業務） 6. 対象課及び対象業務 今回対象となった3業務を選定された基準について、教えていただけますでしょうか？ 過去に、全庁業務量調査的なことはしていますか？	・超過勤務の多い区役所の複数部署を対象にヒアリングを行い、業務改善に対して前向きな部署の定型的かつ大量にある業務をピックアップしました。 ・直近ではH29年度に事務事業点検を実施しました。